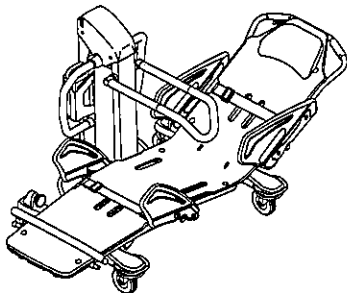


入浴用電動ストレッチャー 取扱説明書

型番 HN-720

目次

まえがき	2
表示記号のご説明	2
入浴用電動ストレッチャー HN-720 について	3
使用目的	3
特長	3
各部の名称	4
ご使用になる前に	5
はじめに	5
安全上の注意	5
使用前点検	9
使用方法	11
バッテリー	11
充電器	14
ブレーキ	17
ボトムの昇降	18
昇降スイッチ	19
サイドレール	19
安全ベルト	21
アーム	23
マクラ・マクラベルト	24
フットガード	25
背ボトムの角度調節	26
脚ボトムの角度調節	28
入浴	29
マットの取脱	31
日常のお手入れ	32
お手入れ方法	32
消耗品の名称	35
消耗品の交換時期	35
トラブルシューティング	36
バッテリー・充電器	36
ストレッチャー	37
音声案内	38
ご使用期間とアフターサービスについて	39
ご使用期間について	39
保証を依頼されるときは	39
仕様	40
保証書	



この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
なお、この取扱説明書には、保証書が付いております。
取扱説明書の内容、および保証書の内容がいつでも確認できるよう、大切に保管してください。

HN72-9B-200-0b

まえがき

本製品を安全にご使用いただくには、本書をよくお読みになり、十分にご理解のうえ、ご使用ください。

本製品は、日本国内専用の仕様となっており、日本国外では使用できません。したがって、万が一、本製品を日本国外で使用された場合、本製品の故障および本製品の使用に伴って発生した損害に対して、弊社はその責任を負いません。

また、本書で説明している使用方法および安全に関する注意事項は、本製品を指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。本書で説明していない使用法は、行わないでください。

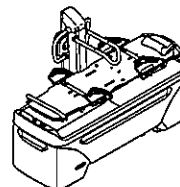
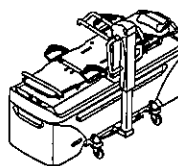
仕様の変更により、本書の内容の中に、お買上げの製品と詳細において異なる場合があります。お買上げの製品または本書の内容につきましてご質問がございましたら、ご購入先または弊社営業所までお問合せください。

本製品は組立て方により、右仕様、左仕様で組立てられます。

本書は右仕様のイラストで説明しております。

(左仕様)

(右仕様)



表示記号のご説明

本製品および本書には、使用者および他人への危害や損害を未然に防ぐため、安全上の注意を次の表示と記号を使って説明しています。表示と記号の意味を十分にご理解のうえ、安全上の注意を必ずお守りください。

●表示の意味

△ 危険…誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う深刻な危険が予想される内容を説明しています。

△ 警告…誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が予想される内容を説明しています。

△ 注意…誤った取扱いをすると、人がケガを負う可能性および本製品の故障につながる可能性が予想される内容を説明しています。

注意…本製品の故障を防ぐための注意事項や、より快適にご使用いただくためのアドバイスなどの内容を説明しています。

●記号の意味

○ 禁止することを説明しています。

△ 注意することを説明しています。

● 強いお願いをすることを説明しています。

- 2 -

入浴用電動ストレッチャー HN-720について

使用目的

病院や施設などでの入浴介助に用いる入浴用電動ストレッチャーです。

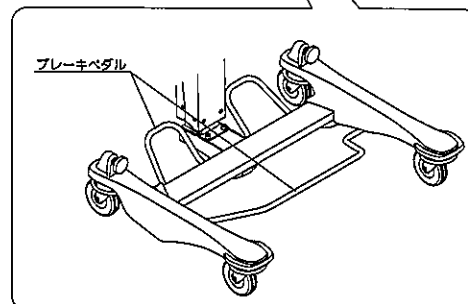
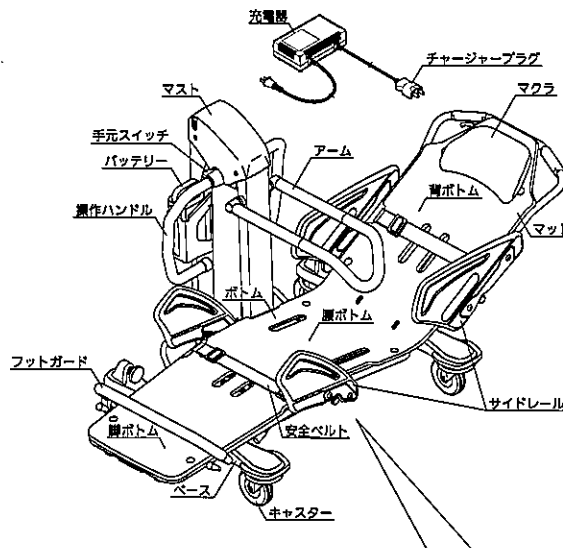
特長

- 無理な介助姿勢によって起こる腰痛などを防ぐため、ボトムは昇降、洗体、入浴の場面ごとに介助しやすい高さに、スイッチで昇降できます。
- 乗る姿勢で入浴いただけるよう、ご利用者の身体状況に合わせて、背ボトムの角度を4段階(0°/35°/45°/60° ※入浴は30°/35°/45°/60°)に調節でき、マクラもスライド、着脱ができます。
- 洗体、入浴時のご利用者の前滑りを軽減するため、背上げ操作に連動して、腰ボトムに座角がつきます。また、スライド調節式のフットガードにより、ご利用者自身が姿勢保持しやすくなっています。
- ご利用者の転落、入浴時の浮上りなどを防ぐため、アームとサイドレールと安全ベルトがついています。また、サイドレールは、移乗対象物に接近した状態や、介助者がご利用者に接近した状態でも操作できるように、縦スライド方式を採用し、安全かつ効率的な介助ができます。
- ぬれた床面でも確実に停止するように、ブレーキペダルでキャスターを4輪同時にロックできます。
- ブレーキペダルは介助シーンに合わせてマスト側からもボトム側からも操作できます。

入浴用電動ストレッチャー HN-720について

各部の名称

本図は右仕様



- 4 -

ご使用になる前に

はじめに

初めて使用する場合は長期使用しなかった場合は、必ず充電してから使用してください。
 ...本製品は、ご使用にならなくても、少しずつ電力を消費します。残量が少ない状態が続くと、バッテリーの寿命は短くなります。本製品を2週間以上使用しない場合は、本体から取外し、充電が完了してからバッテリー単体の状態で、風通しの良い涼しい場所で保管すると、バッテリーが劣化しにくくなります。

安全上の注意

次の内容および本製品に表示された安全上の注意を必ずお守りください。
 これら安全上の注意以外であっても、無理な使用はしないでください。

●安全上の注意

△危険

❗	本製品の組立は、組立説明書に基づいて行ってください。
⊘	本製品の耐荷重は120kgです。120kgを超える方には使用しないでください。
❗	本製品は1人用に設計されています。必ずお1人の方にご使用ください。
❗	ご利用者を乗せたときは、転落防止のため、すべてのサイドレールを上げ、安全ベルトを装着してご使用ください。また、アームは移動のとき以外(入浴時含む)は下ろしてください。
⊘	介助者は、ご利用者を乗せたまま本体から離れないでください。 ...転落、転倒、ケガなどの危険があります。
⊘	ぬれたストレッチャーで浴室外を走行しないでください。 ...床をぬらし、転倒の危険があります。
❗	本製品に修理が必要な場合は使用を中止し、ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
⊘	本製品の改造はしないでください。改造が必要な場合は、ご購入先または弊社営業所までお問合せください。 ...事故や故障の原因になります。
⊘	取扱説明書の内容を理解できない方には操作させないでください。また、本製品を指定の使用目的以外では使用しないでください。
❗	本体に貼付けてあるシールの内容は安全上および本製品を正しくご使用いただくために非常に重要ですので必ずお守りください。

- 5 -

ご使用になる前に

△注意

⚠	本製品を使用するときは、周囲の安全を確認してから操作してください。
❗	充電器は風通しの良い場所でご使用ください。浴室などの湿度の高い場所や水分のかかる場所、密閉容器内では使用しないでください。 ...減電、発熱、故障の原因になります。
❗	静電気を帯びた状態で操作を行うと電子部品が故障する恐れがあります。特に冬場などには、ドアノブなどの金属に触れるなどして静電気を取除いてから操作してください。

注意

⊘	本製品の近くでは、熱器具を使用しないでください。 ...火災、変形、故障の原因になります。
⊘	直射日光の当たる場所では使用しないでください。 ...変質、変色、劣化の原因になります。

●移動時・駐車時の安全上の注意

△危険

❗	移動のときはブレーキをかけ、ストレッチャーが動かないことを確認してください。 ...転落、転倒、ケガなどの危険があります。
❗	移動はボトム側の横(マストの無い側)から行ってください。 ...傾倒、足踏、マスト側からの移動は、転落、転倒、ケガなどの危険があります。

△注意

❗	ブレーキをかけてストレッチャーを駐車するときは、床面の傾斜のゆるやかな所を選んでください。
❗	移動のときはアームを上げてください。
⚠	アームを操作するときは、ご利用者の身体(頭や手など)のはさみ込みに注意してください。
❗	浴室は滑りやすく、排水のため床面にわずかな傾斜がついています。ブレーキをかけていても慎重に移動してください。
❗	アームは移動のとき以外(入浴時含む)は下ろしてください。
⚠	ボトムを昇降するときは、ご利用者の転落、転倒、身体(手や足)のはさみ込み、物のはさみ込みに注意してください。
❗	ご利用者は、ボトムの中央に乗せてください。 ...かたよった乗せ方は、転落、転倒、はさみ込みなどの危険があります。

- 6 -

ご使用になる前に

●入浴介助時の安全上の注意

△危険

❗	ご利用者を乗せたときは、転落防止のため、すべてのサイドレールを上げ、安全ベルトを装着してください。また、アームは移動のとき以外(入浴時含む)は下ろしてください。
❗	体動のほげしい方や、姿勢が安定しない方がご利用になる際には、ご利用者から離れず十分に安全を確認したうえでご使用ください。ご利用者の安全を確保できない場合はご使用をお控えください。
⊘	介助者は、ご利用者を乗せたまま本体から離れないでください。 ...転落、転倒、ケガなどの危険があります。
⚠	ご利用者を入浴させるときは、湯温を確認して入浴させてください。 ...火傷などの危険があります。

△注意

❗	ご使用の前にバッテリー残量が十分あることを確認してください。
❗	ご利用者はアームをにぎり、介助者が安全に入浴介助できるようにしてください。
⚠	ボトムの昇降やアーム/脚ボトムの角度調節をするときは、ご利用者の転落、転倒、身体(手や足)のはさみ込み、物のはさみ込みに十分注意してください。
❗	ボトムの昇降やアーム/脚ボトムの角度調節をするときは、ご利用者の様子を見ながらゆっくり操作してください。少しでもご利用者に異常がみられたときは、直ちにその操作を中止してください。
❗	ご利用者は、ボトムの中央に乗せてください。 ...かたよった乗せ方は、転落、転倒、はさみ込みなどの危険があります。

注意

⊘	手元スイッチを必要以上に操作しないでください。 ...電気系統の故障、劣化、誤動作による事故の原因になります。
❗	マスト部、バッテリー部(スイッチ類、バッテリー接続端子)に必要以上に水やお湯、薬品、洗剤などをかけないでください。特にマスト部、バッテリー部のカバー内には直接かけないでください。 ...電気系統の故障、劣化、誤動作による事故の原因になります。
⊘	温泉水では使用しないでください。

- 7 -

ご使用になる前に

●ご利用者搬送時・ストレッチャー移動時の安全上の注意

△危険

❗	ご利用者を乗せたときは、転落防止のため、すべてのサイドレールを上げ、安全ベルトを装着してください。また、アームは移動のとき以外(入浴時含む)は下ろしてください。
❗	搬送時はできるだけ、ボトムの底を低くしてください。 ...重心が低くなり、安定して走行することができます。
⊘	床面の段差には十分注意して走行してください。 人を乗せた状態でボトム側方向からの乗越えは絶対にしないでください。 ボトム足踏方向から乗越えてください。 ...段差につまづき転倒する危険があります。
⊘	 ボトム側方向 ボトム足踏方向
⚠	傾斜地では十分注意して使用してください。 ...転倒、ケガなどの危険があります。
⊘	本体を傾けて、キャスターをうがせるような操作はしないでください。 ...転倒、転落などの危険や本製品の故障の原因になります。

△注意

⊘	急な方向転換はしないでください。ご利用者に余計な振動を与えないでください。
❗	搬送中にご利用者が身体を乗出すなどして、安定性を損なうことのないようにしてください。
❗	搬送中はご利用者の身体がボトムから落ちないようにしてください。また、ご利用者はアームをにぎり、介助者が安全に搬送できるようにしてください。
❗	介助者は足がキャスター、ベース部に巻き込まれないよう操作してください。

注意

⊘	サイドレールやアームをストレッチャーの移動の押し手として使用しないでください。 ...故障の原因になります。
❗	キャスターは消耗品です。しっかり固定されているのがたつとき、タイヤ表面にひび割れや劣化が現れたときは、使用を中止し、新品に交換してください。 ...転倒、ケガなどの危険があります。

- 8 -

ご使用になる前に

使用前点検

ご使用前に、毎回必ず点検し、項目をすべてクリアした場合に限りご使用ください。
ひとつでもクリアできない項目があった場合は使用を中止し、対処方法に従ってください。

使用前点検項目	対処方法
バッテリー残量はありますか。 (ないとき→NO)	充電してからご使用ください。
ブレーキはかかりますか。 (かからないとき→NO)	使用を中止し、ご購入先または 弊社営業所までご連絡ください。
ボトム昇降はできますか。 (できないとき→NO)	
背ボトムは35/45/60°の角度で 確実にロックできますか。 (できないとき→NO)	
脚ボトムは 6/15/25°(背ボトム60°の場合) の角度で確実にロックできますか。 (できないとき→NO)	
サイドレールは上げたとき 確実にロックできますか。 (できないとき→NO)	
フットガードはスライド調節後、 確実にロックできますか。 (できないとき→NO)	
マット、マクラはボトムに きちんと取付けられていますか。 (取付けられていないとき→NO)	きちんと取付けてください。 (本書24、31ページ参照)
安全ベルトはボトムに きちんと取付けられていますか。 (取付けられていないとき→NO)	きちんと取付けてください。 (本書22ページ参照)

-9-

ご使用になる前に

操作中、気になる音がたつきは ありませんか。 (あるとき→NO)	使用を中止し、ご購入先または 弊社営業所までご連絡ください。
操作中、気になる音はしませんか。 (音がするとき→NO)	
アームは自然に下がってきませんか。 (下がるとき→NO)	
消耗品は大丈夫ですか。 (本書35ページ参照) (交換時期になっているとき→NO)	

注意

使用前点検項目以外でも、おかしいと感じたり、今までと違うような気がした場合は、絶対に使用せず、ご購入先または弊社営業所までお問合せください。お客様の判断で本書に表示されていない内容の対処はしないでください。

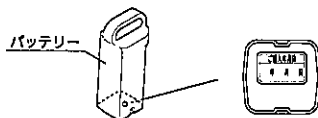
-10-

使用方法

バッテリー

●バッテリーの管理

バッテリーの管理にお役立ていただけるよう、バッテリー底面には購入日の記入欄を設けています。
ご購入日を油性フェルトペンなどで記入してください。



アドバイス

- ・バッテリーは消耗品です。充電後の使える回数が新品時の半分(満充電バッテリーでの昇降回数約20回)程度に低下したら交換時期です。使用を中止し、ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
- ・初めて使用する場合や長時間使用しなかった場合は、必ず充電してください。
- ・バッテリーは直射日光を避けて、なるべく涼しい所に保管すると、劣化しにくくなります。
- ・バッテリーは、なるべく10℃～25℃の範囲で使用すると、劣化しにくく長持ちします。

●バッテリーの着脱とバッテリー残量の確認

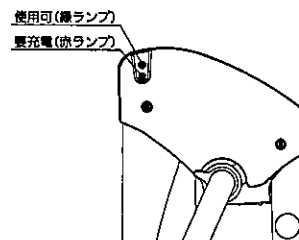
注意

!	バッテリー着脱時はバッテリーを落とさないように両手でしっかり持ち、マスト側に寄せてまっすぐ丁寧に着脱してください。 …ケガ、故障の原因になります。	
⊘	バッテリーは矢印の方向にねじったり傾いた状態で、無理に差込まないでください。 …故障の原因になります。	

-11-

使用方法

バッテリーを本体に接続すると自動的にバッテリー残量の確認を行います。
メロディーが流れ、使用可(緑ランプ)が点灯したときは、ご使用になれます。
充電の必要があるバッテリーは、要充電(赤ランプ)が点灯し、「バッテリー残量が少なくなりました。充電してください。」と音声案内します。バッテリーを充電してからご使用ください。
また、昇降中に、要充電(赤ランプ)が点灯するときも、バッテリーを充電してからご使用ください。
バッテリー直読ではバッテリー電圧を計測しています。寿命を迎えたバッテリーでも使用可(緑ランプ)が点灯することがありますので、一応の目安とお考えください。



アドバイス

- ・ご使用前にバッテリー残量が十分であることを確認してください。
- ・使用後はバッテリーを本体に接続したままにせず、毎回充電してください。本体に接続した状態では、ご使用にならなくても、少しずつ電力を消費します。残量が少ない状態が続くと、バッテリーの寿命は短くなります。
- ・バッテリーは保管中も自己放電によって徐々にその容量を失っていますので、充電しない状態が出ないことがあります。使用しない場合は充電してから取外して保管してください。充電なしで保管できる期間と温度の関係は次の通りです。

気温	20℃未満	1ヵ月
	20～30℃	6ヵ月
	30～40℃	2.5ヵ月

-12-

使用方法

●バッテリーの安全上の注意

⚠ 危険

⊘	バッテリーは、本製品付属の充電器以外で充電しないでください。 …発火、爆発、故障の原因になります。
⊘	火気を近づけないでください。 …発火、爆発、故障の原因になります。
⊘	分解および改造はしないでください。 …発火、爆発、故障の原因になります。

⚠ 注意

⊘	バッテリーは、落とすなどして衝撃を与えないでください。 …ケガ、感電、発火、故障の原因になります。
---	--

注意

!	バッテリーは、室温0～40℃の範囲でご使用ください。
⊘	バッテリーは、水に浸けないでください。水に浸かったバッテリーはご使用を中止し、交換および廃棄してください。 …発火、爆発、故障の原因になります。

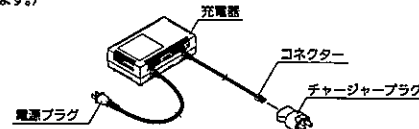
使用方法

充電器

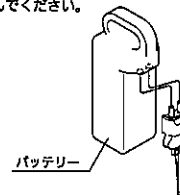
●充電器の使用方法

充電器のコネクターとチャージャープラグを接続し(初回のみ)、電源プラグを家庭用AC100Vコンセントに差込んでください。

電源プラグを差込むと赤色ランプが3回点滅します。(ただし、抜いた直後に再度差込んだときは点滅しないこともあります。)



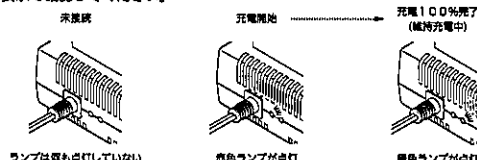
チャージャープラグをバッテリーに奥まで確実に差込んでください。



⚠ 注意

⊘	バッテリーとチャージャープラグ(赤黒シール)は色を合わせて差込んでください。逆差しは絶対にしないでください。
---	--

充電が完了したら、チャージャープラグをバッテリーから抜いてください。充電状況は次のランプ表示で確認してください。



⚠ 注意

⊘	別のバッテリーを連続して充電するときは、10秒以上おいてから充電器が充電状態でないことを確認のうえ、バッテリーに接続してください。 …発火、爆発、故障の原因になります。
---	---

使用後は電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用方法

⚠ 注意

!	充電器は、風通しの良い場所でご使用ください。タバコなどの火の気のある場所、直射日光下や発熱体の近くなど高温の場所、浴室などの湿度の高い場所や水分のかかる場所、振動、衝撃、化学性ガスの受けやすい場所、密閉容器内などでは使用しないでください。 …発火、爆発、漏電、感電、故障の原因になります。
---	---

注意

!	充電器は、平坦な場所に置いてご使用ください。
---	------------------------

●充電器の安全上の注意

⚠ 危険

⊘	充電器は、本製品付属のバッテリー以外の充電には使用しないでください。 …発火、爆発、故障の原因になります。
---	--

⚠ 注意

!	子供・乳幼児には手をふれさせないように注意してください。 …ケガ、感電、発火、故障の原因になります。
⊘	ガソリン・オイルなどの可燃物の周辺や法令で第一種・第二種危険場所に指定されている場所では使用しないでください。 …火災、引火燃焼の原因になります。
!	充電器の電源は家庭用AC100V専用です。 …他の電源を使用した場合、発火、故障の原因になります。
!	充電器は、落としたり衝撃を与えないでください。 …ケガ、感電、発火、故障の原因になります。
!	電源コードの上に物を載せないでください。また、コードに劣化によるひび割れ、傷などがなければ定期的に確認してください。 …感電、発火、故障の原因になります。
!	充電器の電源コードは、コードを引っばらず、必ず電源プラグやコネクターを持って抜いてください。また、充電器を使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。 …電源コードが破損し、感電、発火、火災やケガの原因になります。
!	充電器の放熱を妨げるような使用はしないでください。 …発火、故障の原因になります。
⊘	分解および改造はしないでください。 …感電、発火、故障の原因になります。

使用方法

注意

!	充電器は、室温0～40℃の範囲でご使用ください。
---	--------------------------

●異常時の処置

⚠ 危険

!	バッテリーは、内部に腐蝕性の希硫酸を保有しています。バッテリーが液漏れして液が皮膚、衣類に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。また、液が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗った後、医師の治療を受けてください。 …失明、やけどの原因になります。
!	電解液を口に入れたり飲込んだときは、直ちに多量の飲料水でうがいを繰り返した後、多量の飲料水を飲み、医師の治療を受けてください。 …口内のやけどの原因になります。

⚠ 警告

!	ご使用中に異臭、異音を感じたら直ちに使用を中止し、ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。 …発火、爆発の原因になります。
!	充電中に異臭を察したら直ちに充電を中止し、換気のうえ、ご購入先または弊社営業所までお問合せください。 …バッテリーの発火、爆発、人体に危害を与える原因になります。

⚠ 注意

⊘	バッテリーの液漏れ、変形などの現象に気がついたときは使用せず、ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
!	バッテリーの液漏れが発生したときは、床面に付着した液を直ちに重曹などで中和(泡)が出なくなるまでし、大量の水で洗ってください。 …床面などの腐食の原因となります。

使用方法

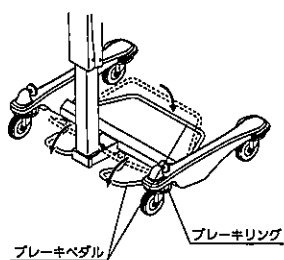
ブレーキ

●ブレーキをかける

ブレーキペダルを踏込むと、
4輪同時にブレーキがかかります。

●ブレーキを解除する

ブレーキペダルを元に戻すと、
4輪同時にブレーキが解除されます。



⚠ 危険

- ⓘ 移動のときはブレーキをかけ、ストレッチャーが動かないことを確認してください。
…転倒、転落、ケガなどの危険があります。

⚠ 注意

- ⓘ 浴室内は滑りやすく、排水のため床面にわずかな傾斜がついています。ブレーキをかけていても慎重に移動してください。

注意

- ⓘ ブレーキペダルの上に乗りたり、必要以上に強く操作しないでください。
…事故、故障の原因になります。

アドバイス

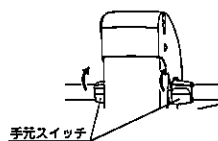
長時間ブレーキをかけると、タイヤが圧迫により変形します。大きな変形を防ぐため、適度にブレーキリングとタイヤの接触位置を変えるため、ブレーキを解除し、少し移動させてから再度ブレーキをかけてください。

使用方法

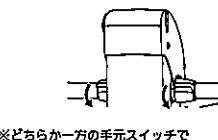
ボトムの昇降

手元スイッチを上下に押し、ボトムの昇降を行います。スイッチを回している間だけ動きまわります。バッテリー残量が少なくなるとスイッチを回すと要充電（赤ランプ）が点灯し、「バッテリー残量が少なくなりました。充電してください。」と音声案内します。バッテリーを充電してからご使用ください。

●上げるとき

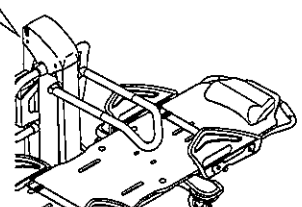


●下げるとき



昇降中、異常を検出すると、昇降を停止する場合があります。また、異常を知らせるために音声案内が流れることがあります。本製品を安全にご使用いただくために、音声案内の内容をご確認ください。

各種音声案内の内容は、トラブルシューティング（本書38ページ参照）をご確認ください。



⚠ 危険

- ⓘ 手元スイッチはご利用者に操作させないでください。

⚠ 注意

- ⓘ ご使用の前に、バッテリー残量が十分であることを確認してください。
- ⓘ サイドレールを下げた状態では、ボトムを昇降しないでください。
…はさみ込みや故障の原因になります。
- ⓘ 2分以上連続して使用しないでください。2分使用した場合は、翌日まで1分休止してください。
…2分以上連続して使用すると、電線品が故障する恐れがあります。
- ⓘ ボトムを昇降するときは、ご利用者の転倒、転落、身体（手や足）のはさみ込み、物のはさみ込み
に十分注意してください。

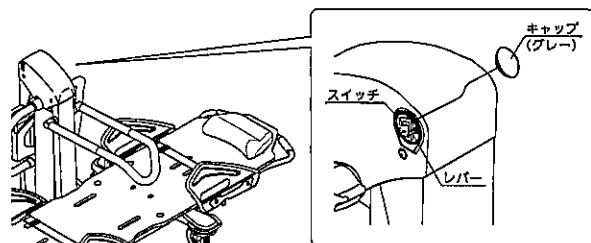
注意

- ⓘ 手元スイッチを必要以上に操作しないでください。
…電気系統の故障、劣化、誤作動による事故の原因になります。

使用方法

非常スイッチ

故障などにより手元スイッチを回しても動かない場合に、非常スイッチでボトムを昇降することが
できます。残量のあるバッテリーを取付けた状態でマストの上部にあるグレーのキャップを外し、
中にあるスイッチを「非常」にします。レバーを上下に倒すと昇降します。



⚠ 注意

- ⓘ 非常時以外は使用しないでください。
…使用し続けると故障につながります。
またキャップ（グレー）も外さないでください。
- ⓘ 非常スイッチを使用した場合は直ちに点検が必要となります。点検の結果により修理が
必要となる場合がありますので、必ずご購入先あるいは弊社営業所までお問合せください。

サイドレール

⚠ 危険

- ⓘ サイドレールは、移動のとき以外（入浴時含む）はすべて上げてください。

⚠ 注意

- ⓘ サイドレールを操作するときはご利用者の身体（手や足）のはさみ込みに注意してください。
- ⓘ サイドレールの上に乗りたり、寄りかかったり、立上がる支えにしないでください。
…転倒や転落などにより、ケガをする恐れがあります。

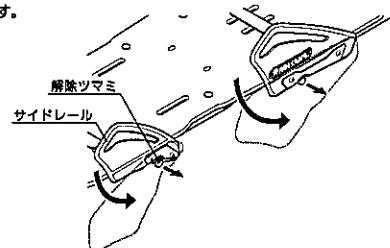
注意

- ⓘ サイドレールをストレッチャーの移動の押し手として使用しないでください。
…故障の原因になります。

使用方法

●下げるとき

解除ツマミを引いてロックを解除し、
サイドレールを下げます。



注意

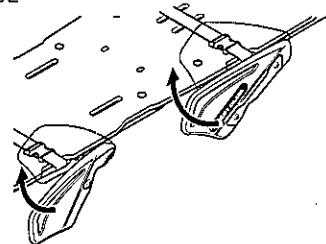
- ⓘ サイドレールを下げたままでの移動、ボトムの昇降、背ボトム/脚ボトムの角度調節はしないで
ください。
…故障の原因になります。

アドバイス

勢いよく下がらないよう、サイドレールを手で支えながらゆっくり操作してください。

●上げるとき

サイドレールをそのまま上げると
自動でロックがかかります。



注意

- ⓘ サイドレールを上げたときは確実にロックがかかり、下がらないことを確認してください。
- ⓘ サイドレールで安全ベルトをはさみ込まないよう操作してください。

使用方法

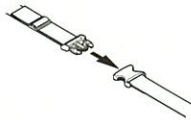
安全ベルト

⚠ 危険

❗ ご利用者を乗せたときは、転落防止のため、必ず安全ベルトを装着してください。

●付けるとき

バックルを合わせて差込みます。



⚠ 注意

❗ バックルを差込むときにご利用者の皮膚をはさまないようにしてください。

❗ 安全ベルトを装着したときは軽く引っ張り、確実に付けられていることを確認してください。

●外すとき

バックルの両側を押さえて引抜きます。



●長さを調整するとき

安全ベルトを装着したときに、ご利用者とベルトの間に握りこぶしが1つ入るくらいの長さに調整します。



アドバイス

摩耗により劣化が早くなるため、バックルを引っ張るようにして長さの調整はしないでください。

- 21 -

使用方法

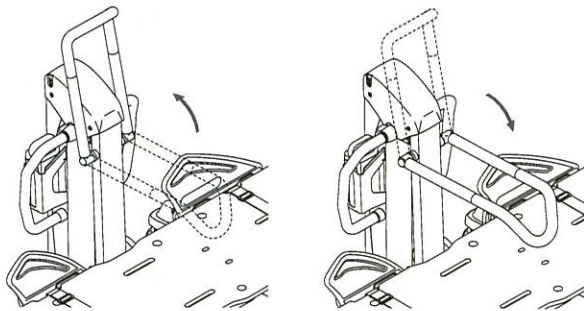
アーム

●上げるとき

手でアームが止まる位置まで上げます。

●下げるとき

手でアームが止まる位置まで下げます。



⚠ 危険

❗ アームは、移乗のとき以外(入浴時含む)は下ろしてください。

⚠ 注意

❗ アームを操作するときにはご利用者の身体(頭や手など)のはさみ込みに注意してください。

❗ アームの上に乗りたり、寄りかかったり、立上る支えにしないでください。
…破損や転倒などにより、ケガをする恐れがあります。

❗ アームは途中で止めた状態で使用しないでください。
…不意に動作してケガをする恐れがあります。

注意

❗ アームをストレッチャーの移動の押し手として使用しないでください。
…故障の原因となります。

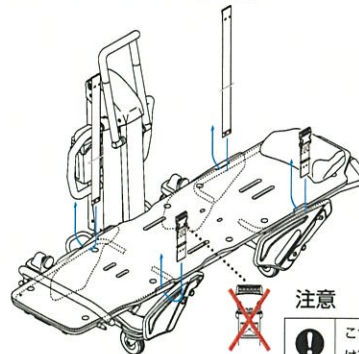
❗ アームはゆっくり操作してください。
…ご利用者を驚かせたり、本製品の故障の原因になります。

- 23 -

使用方法

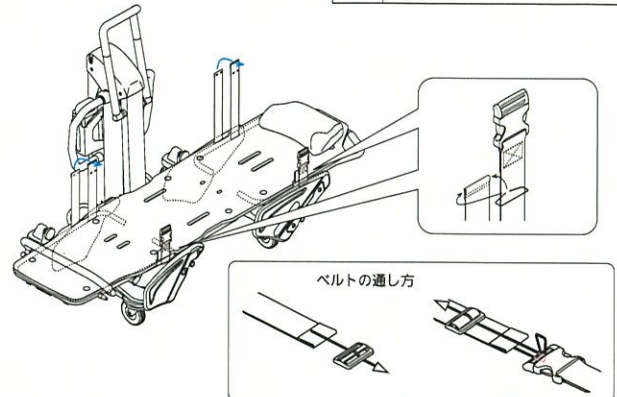
●ボトムに取付けるとき

サイドレールを下げ、図のように通します。



注意

❗ こちら側から文字が見えないように取付けてください。



⚠ 危険

❗ ベルトを通した後、軽く引っ張り、ベルトの長さが簡単に変わらないことを確認してください。
…ベルトの長さが簡単に変わる場合は、ベルトの通し方を間違えている可能性があり、ご利用者の転落の危険があります。

- 22 -

使用方法

マクラ・マクラベルト

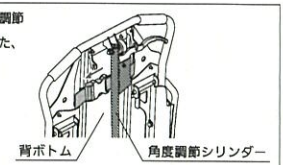
●マクラの取付け

背ボトムの長穴にマクラベルトを通し、裏側でバックルを固定します。



注意

❗ 背ボトムの裏側でベルトは、背ボトムと角度調節シリンダーの間を通して固定してください。また、バックルは左に寄せてください。



❗ マクラが簡単にずれないようにベルトを引っ張り、たるみがないように長さを調整してください。

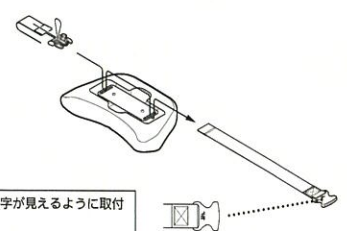
スライドさせ、ご利用者の頭の位置に合わせます。



取外しは逆の手順で行ってください。

●マクラベルトの取外し

図のように外します。
取付けは逆の手順で行ってください。



注意

❗ こちら側から文字が見えるように取付けてください。

- 24 -

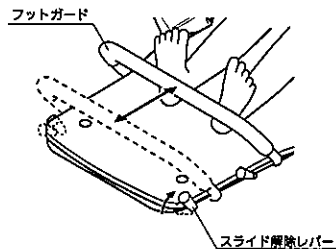
使用方法

フットガード

ご利用者の身体状況に合わせて、位置を11段階にスライド調節することができ、洗体、入浴時の前滑りの軽減やご利用者自身が姿勢保持しやすくなります。

●スライド調節

スライド解除レバーをにぎり、フットガードをご利用者の足の位置にスライドさせ、スライド解除レバーを離します。



⚠ 注意

① スライド調節後は、ロックがきちんとかかっていることを確認してください。ロックは11段階のいずれかの穴の位置に合っていないとかかりません。

注意

① フットガードの位置は、ご利用者の足に軽く触れる位置、または指1〜2本置いた位置にしてください。
…きつく近づけすぎると背上げ操作により圧迫されます。

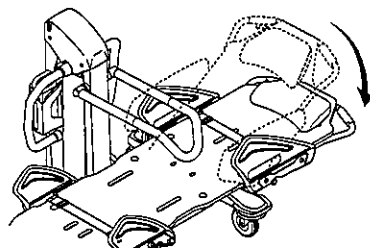
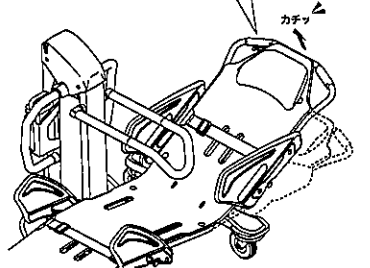
使用方法

●下げるとき

ハンドルを持ち、解除レバーをにぎり、背ボトムを少し持ち上げます。

「カチッ」と音がするとロックが外れます。

解除レバーをにぎったまま背ボトムをゆっくり下げます。



⚠ 危険

① ぬれたハンドルは滑りやすいので、両手でしっかり持って操作してください。

⚠ 注意

① ご利用者の転落、転倒、身体(手や足)のはさみ込み、物のはさみ込みに注意してください。

① ご利用者の様子をみながらゆっくりと操作してください。少しでもご利用者に異常がみられたときは、直ちにその操作を中止してください。

使用方法

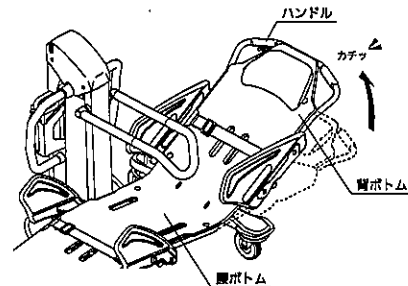
背ボトムの角度調節

ご利用者の身体状況に合わせて、背ボトムの角度を4段階(0°/35°/45°/60°)に調節できます。また洗体、入浴時のご利用者の方前滑りを軽減するため、背上げ操作に合わせて、腰ボトムが運動して座角がつきます。

●背上げるとき

ハンドルを持ち、そのまま背ボトムを持ち上げます。

「カチッ」と音がするとロックがかかりますので、ゆっくりハンドルから手を離します。



⚠ 危険

① 背上げたときは、ロックがきちんとかかっているか確認しながら、ゆっくりハンドルから手を離してください。

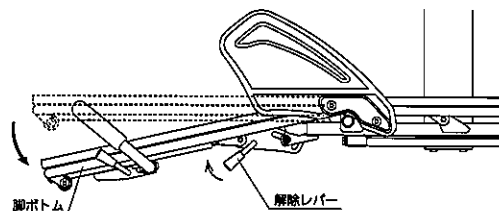
使用方法

脚ボトムの角度調節

脚ボトムは脚ボトムの角度と運動して動き、さらに手動で3段階の調節ができます。

●下げるとき

脚ボトムを持ち、解除レバーをにぎりながら(矢印方向に引きながら)脚ボトムを最初に少し持ち上げ、ゆっくり下げます。



⚠ 注意

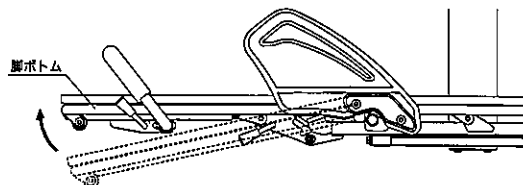
① 脚ボトムの角度調整をするときは、脚ボトムをしっかり持ち、ゆっくり動かしてください。また、脚ボトムが確実に保持されていることを確認してから手を離してください。
…ご利用者に衝撃を与えたり、本製品の故障の原因になります。

注意

① 脚ボトムの角度を下げるときは脚ボトムを上げてから操作してください。
…脚ボトムの角度が0°のときは2段階しか調節できません。

●上げるとき

脚ボトムを持ち、そのまま持ち上げます。

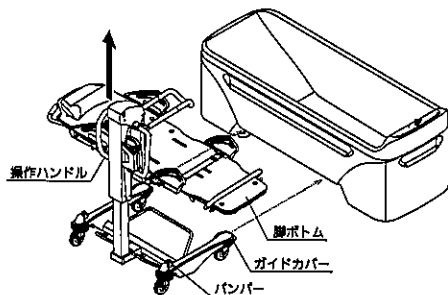


① バスタブに入れるときは脚ボトムを一着上まで上げてください。

使用方法

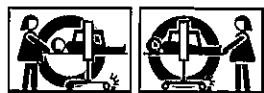
入浴

手元スイッチを回し、ボトムを最高位まで上げます。ストレッチャーのガイドカバーをバスタブに沿わせるよう、操作ハンドルを持ってゆっくり移動します。

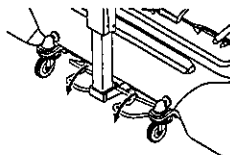


危険

床面の段差には十分注意して走行してください。
人を乗せた状態でボトム横方向からの乗越えは絶対にしないでください。
ボトム足側方向から乗越えてください。
…段差につまづき転倒する危険があります。



パンバーがバスタブに当たった所で、ブレーキをかけます。



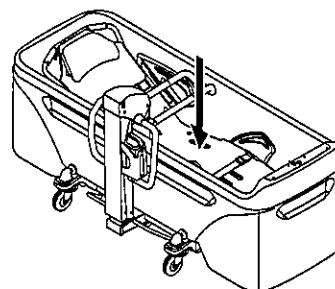
注意

- バスタブに入れるときは奥まで押込んでください。
- バスタブに入れるときは脚ボトムを一審上まで上げてください。

- 29 -

使用方法

ご利用者の身体(手や足)のはさみ込み、ボトムとバスタブの干渉がないことを確認しながら、手元スイッチを回し、ボトムを最低位まで下げます。



注意

- 入浴するときはご利用者の様子を見ながらゆっくりと操作してください。少しでもご利用者に異常がみられたときは、直ちにその操作を中止してください。

注意

- 背ボトムの角度を0°で入浴させると、背ボトムはバスタブの傾斜に沿って30°までリクライニングします。背ボトムの角度を35°/45°/60°で入浴させると、35°/45°/60°のまま入浴できます。

退浴するときは、逆の手順で行ってください。

注意

- 退浴するときは、ご利用者がボトムの中央にきちんと乗るよう、浮力を利用し姿勢を置いてから退浴してください。
…かたよった乗せ方は、転落、転倒の危険があります。

- 30 -

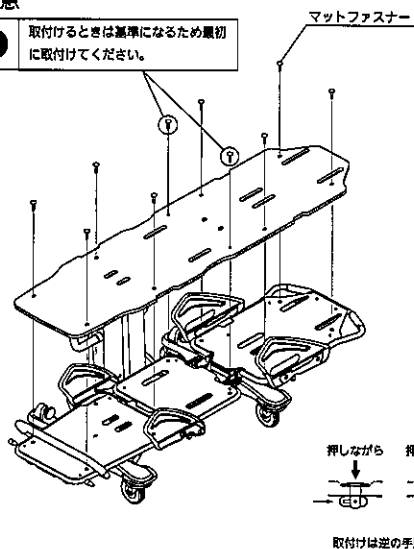
使用方法

マットの取外し

マットファスナーを外すと、マットを取外すことができます。

注意

- 取付けるときは基準になるため最初に取付けてください。



注意

- マットファスナー(10個付属)の紛失に注意してください。

- 31 -

日常のお手入れ

ご利用者の衛生管理のため、本製品を清潔に保つ必要があります。お手入れはご使用の都度、行うことをおすすめいたします。
また、お手入れされる時は使用前点検(本書9～10ページ参照)も行っていたと、トラブルを未然に防ぐことができ、より安全にご使用いただけます。

お手入れ方法

●本体の清掃

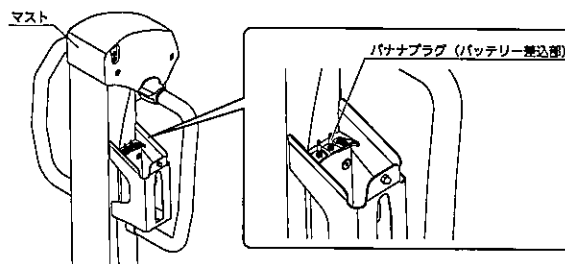
水で薄めた中性洗剤にタオルを濡し、固く絞ってきれいに拭いてください。
マクラ、マット、発泡チューブ類は中性洗剤で清掃後、タオルで水分を十分に拭取るか、日陰干ししてください。発泡チューブ類は取外しができません。中性洗剤で清掃後、タオルで水分を十分に拭取ってください。
安全ベルトは、中性洗剤で洗濯してください。

注意

- 高圧の水による清掃はしないでください。
…電気系統の故障、劣化、誤作動による事故の原因になります。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
…変形や変色、電気系統の故障、劣化、誤作動による事故の原因になります。
- クレンザー、みがき粉などの洗剤は表面を傷つけるため使用しないでください。
- 塩素系の洗剤は使用しないでください。塩素系の洗剤が付着したときは、十分水洗いしてください。
…金属部分はさびます。マクラ、マット、ベルト類、発泡チューブ類は変色、劣化します。
- ご使用後は、浴室を十分換気してください。

●マストの清掃

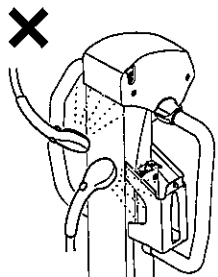
本体からバッテリーを外し、水で薄めた中性洗剤にタオルを濡し、固く絞ってきれいに拭いてください。また、バナナプラグ(バッテリー差込部)もきれいに拭いてください。水滴が残ると錆が発生し、不具合の原因になることがあります。清掃後は乾燥状態を保つことでバナナプラグの寿命を延ばすことができます。



- 32 -

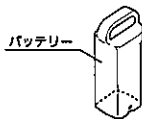
注意

マストは完全防水ではありません。
水やお湯、薬品や洗剤などをかけながらの
スイッチ操作は絶対にしないでください。
また、カバーのすき間から内部へ故障に
かけることもしないでください。
…電気系統の故障、劣化、誤作動による事故の
原因になります。



●バッテリーの清掃

バッテリーの外側を水で薄めた中性洗剤にタオルを濡し、固く絞ってきれいに拭いてください。
清掃後のバッテリーは本体から外し、風通しの良い涼しい場所に立てた状態で保管してください。



注意

！ バッテリー底面の購入日記入欄に記入されたご購入日を、清掃時に誤って消さないようにして
ください。
バッテリー底面のすき間から水や洗剤などが中に入り込まないように注意してください。

●消毒

金属・プラスチック部分は、エタノールによる拭き消毒をお勧めします。
マクラ、マット、ベルト類、発泡チューブ類については、次亜塩素酸ナトリウム（濃度0.02%程度）
による拭き消毒も可能です。

注意

！ 次亜塩素酸ナトリウムが金属部分に付着すると、腐食します。付着しないようにしてください。
付着した場合は、十分水洗いしてください。
⊘ 熱湯や高温スチームによる消毒はしないでください。

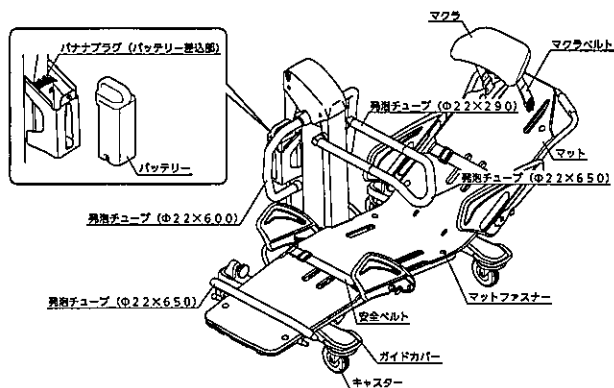
●保管

使用しないときは、直射日光を避けて風通しの良い場所に保管してください。

注意

⊘ 薬品の揮発成分や腐食性ガスが充満する環境での保管、使用はしないでください。

消耗品の名称



消耗品の交換時期

消耗品（上記）が交換時期になっていないかご確認ください。
交換時期に該当するものがありましたら、ご購入先または弊社営業所までお問合せください。

消耗品	交換時期	△ 注意
キャスター	しっかりと固定されているのに がたつき、タイヤ表面にひび 割れや劣化が現れたとき。	転倒、ケガの原因に なります。
ガイドカバー	劣化、破損したとき。	
マクラ マット 発泡チューブ (φ22×290) 発泡チューブ (φ22×600) 発泡チューブ (φ22×650)	ひどく汚れてきたとき。 伸びてよれてしまったとき。 切れ目が出てきたとき。	
マットファスナー	破損、紛失したとき。	
安全ベルト マクラベルト	ひどく汚れてきたとき。 切れ目やほつれが出てきたとき。	転倒、ケガの原因に なります。
バッテリー	充電後の使える回数が新品時の半分 （満充電バッテリーでの昇降回数 約20回）程度に低下したとき。	
バナナプラグ （バッテリー差込部）	錆びてしまったとき。 変形、破損したとき。	

次以外のトラブル内容および次以外の原因の場合、また、次の対処方法では解決しなかった場合は、
ご購入先または弊社営業所までお問合せください。トラブル解決までは、絶対に使用しないで
ください。

バッテリー・充電器

トラブル内容	主な原因	対処方法
充電後の使える回数が新品時の 半分（満充電バッテリーでの昇降 回数約20回）程度に低下した。	バッテリーの寿命。	バッテリーを新品に交換してくだ さい。
充電したつもりが充電されて いない。 充電開始時に、赤色ランプが 点灯しない。	電源プラグがコンセントに 差込まれていない。 充電器のチャージャーブラ グのコネクターが抜けてい る。 バッテリーに充電器の チャージャープラグが 奥まで差込まれていない。	電源プラグをコンセントに差込んで ください。 チャージャープラグにコネクターを 接続してください。 チャージャープラグ コネクター バッテリーにチャージャープラグを 奥まで差込んでください。 バッテリー チャージャープラグ
充電を開始するとすぐに赤色ランプ が点灯する。	充電の必要がないバッテリー を充電している。 劣化したバッテリーを充電 している。	充電の必要はありませんので、その ままご使用ください。 バッテリーを新品に交換してくだ さい。
24時間以上充電しても赤色ランプ が点灯しない。	バッテリーの寿命。 充電器の故障。	使用を中止し（直ちに電源プラグを コンセントから抜き、バッテリーを 充電器から外す）、ご購入先または 弊社営業所までご連絡ください。
充電中に赤色ランプが点滅して いる。	充電器の異常。	使用を中止してください。（直ちに充 電器の電源プラグをコンセントから 抜き、バッテリーを充電器から外す） 30秒以上経過後、電源プラグを 再びコンセントに差し込み、バッテリー に接続しても変わらずランプが点滅 するときは、ご購入先または弊社 営業所までご連絡ください。
充電中に赤色ランプ、緑色ランプ が同時に点滅している。	バッテリーの異常。	

ストレッチャー

トラブル内容	主な原因	対処方法
ブレーキがつかない。	ブレーキの故障。	ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
キャストががたつく。	キャストの故障、劣化。	
ボトムの昇降ができない。	バッテリーが正しく接続されてない。	バッテリーを裏までしっかり差し込んでください。
	バナナプラグ（バッテリー端子部）表面が汚れたり、錆びたりして導通していない。	バナナプラグを清潔にしてください。（本書32ページ参照）それでも直らない場合は使用を中止し、ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
	バッテリー残量がない。	バッテリーを充電してください。
	バッテリーが完全に放電している。	バッテリーを充電してください。完全に放電してしまうと、充電容量が極端に低下する場合があります。そのときは、バッテリーを新品に交換してください。
	電気系統の故障	バッテリー残量が十分あり、手元スイッチを回しても動かず、非常スイッチで動く場合は、電気系統が故障している場合があります。ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
ボトムを昇降すると異音が発生する。	モーターの故障。 昇降機構の摩耗。 グリス切れ。	ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
マストががたつく。		
ボトムががたつく。		
アームががたつく。		

音声案内

トラブル内容	主な原因	対処方法
一方の手元スイッチを操作して昇降しているときに、もう一方の手元スイッチを操作したら、メロディーが鳴って昇降が止まった。	特に異常はありません。	ご使用になれます。操作は一つずつ行ってください。
手元スイッチを回して昇降しようとする、メロディーが鳴って昇降しない。	電気系統の故障です。	ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
昇降中「異常を検出したので停止しました。はさみ込みなどがないか、本体および周囲の状況をご確認ください。」と音声案内が流れ停止した。	何かをはさみ込むなど、大きな負荷をかけている可能性があります。	はさみ込みなどが起きないように、注意してご使用ください。はさみ込みなどが起きていないのに音声案内が流れる場合は使用を中止し、ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
昇降中「内部の温度が上昇しています。温度を下げるためにしばらく使用を控えてください。繰り返し温度が上昇し続けた場合は故障の原因となる可能性があります。」と音声案内が流れた。	連続運転による温度上昇が考えられます。このまま温度が上昇し続けた場合は故障の原因となる可能性があります。	使用を控えることで温度が下がりますので、休ませてからご使用ください。繰り返し起きる場合は使用を中止し、ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。
昇降中「異常を検出したので停止しました。バッテリーを外し、ご購入先までご連絡ください。また緊急の場合は非常スイッチを一度だけ使用することができます。」と音声案内が流れ、停止した。	どこかが故障している可能性があります。	直ちにバッテリーを外し、使用を中止してください。なお、すでにボトムに乗っているご利用者を安全な所まで移動してもらうため、非常スイッチを1度だけご使用になれます。異常を感じたときはすぐにバッテリーを外して止めてください。使用を中止したら、ご購入先または弊社営業所までご連絡ください。

ご使用期間とアフターサービスについて

ご使用期間について

本製品は、標準的な使用環境と使用条件下で、本書にしたがって正しく使用した場合の標準使用期間を10年と定めています。この期間を超えて使用されますと、機能部品はもとより主要構造材も、経年劣化により破損する恐れが出てきます。使用期間が10年を超えた製品については、弊社同等製品への買替えをおすすめいたしますが、引續いての使用をご希望される場合は、必ず弊社営業所にお問合せのうえ（※2※3）オーバーホールを要してから使用してください。詳細につきましては弊社営業所までお問合わせください。

注1：標準使用期間と保証書に記載された無償修理の保証期間とは異なるものです。

注2：オーバーホールは、その後の無償修理の保証を約束するものではありません。

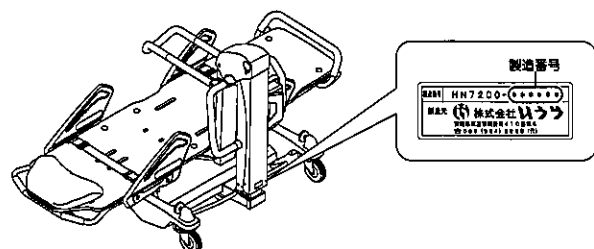
注3：お客様の強いご希望で、使用期間終了後オーバーホールを受けずに本製品を使用される場合は、本製品を使用中に発生した、いかなる不具合ならびに事故に対して、弊社はその責任を負いません。

修理を依頼されるとき

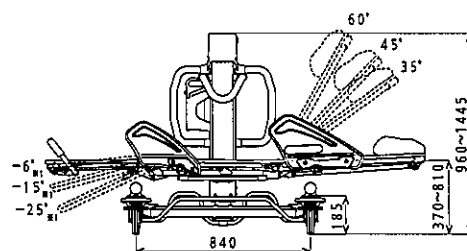
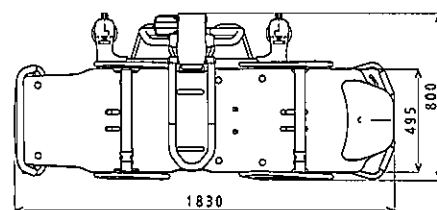
修理を依頼される前に本書をよくお読みになり、再度点検のうえ、なお異常がある場合には、ご購入先または弊社営業所までお問合わせください。

ご連絡いただきたい内容

ご住所・ご氏名・電話番号
商品名（入浴用電動ストレッチャー）・型番（HN-720）・製造番号
ご購入先・お買い上げ日
故障、または異常の内容（できるだけ詳しくお願いいたします。）



仕様



※1 図ボトムの角度は背ボトム角度60°の場合

重量	78 kg
耐荷重	120 kg
満充電バッテリーでの昇降回数	約40回（90kg負荷時）
バッテリー電圧	DC24V
充電器電源	AC100V
フル充電	約4時間

保証書

商品名 入浴用電動ストレッチャー

型 番 HN-720

本書は、本書記載の内容で無償修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。保証期間は、お買上げ後1ヵ年です。

〈無償修理規定〉

- 保証期間中に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった「正常な使用状態」において故障した場合には、無償修理をいたします。ただし、交換時期となった取扱説明書記載の消耗品・交換部品は除きます。
 - 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買上げ後の落下などによる故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災、地変、異常電圧による故障および損傷
 - 取扱説明書内に記載された使用目的以外に使用された場合の故障および損傷
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本製品は、日本国内専用の仕様となっており、日本国外では使用できません。したがって、万が一、本製品を日本国外で使用された場合、本製品の故障および本製品の使用に伴って発生した損害に対して、弊社はその責任を負いません。
- ※ 弊社は、弊社または販売店から直接、本製品をご購入いただいた第1次ご購入者であるお客様に対してのみ、この保証書に基づく責任を負うものとします。第1次ご購入者様からの転売などにより本製品を保有されるお客様に対しては、この保証書に基づく責任を含め、一切の責任を負いません。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間終了後の修理についてご不明な場合は、販売店にお問合せください。
- ※ 保証期間終了後の修理については、取扱説明書内「ご使用期間とアフターサービスについて」をご覧ください。

製造元:  株式会社 **イウラ**

本社・松山支店: 〒791-0214 愛媛県東温市南野田410番地6
TEL 089(964)7770 FAX089(964)1522
URL <https://www.iura.co.jp>

※以下の項目は必ずご記入ください。

お 客 様	販 売 店
ご住所 〒	
お電話 - -	
お名前 様	
お買上げ年月日 年 月 日	

 株式会社 **イウラ**

本社・松山支店 〒791-0214 愛媛県東温市南野田410番地6
TEL089(964)7770 FAX089(964)1522

東京支店 〒174-0063 東京都板橋区駒形2丁目30-24
TEL03(5939)8611 FAX03(5939)8612

札幌営業所 〒007-0834 北海道札幌市東区北34条東26丁目2-18
TEL011(788)5334 FAX011(788)5341

仙台営業所 〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区黒川7丁目1-18
TEL022(781)6715 FAX022(781)6796

北関東営業所 〒371-0801 群馬県前橋市文京町4丁目20-17
TEL027(212)2066 FAX027(212)2067

名古屋営業所 〒485-0012 愛知県小牧市小牧瀬新田1660-3-D
TEL0568(42)6015 FAX0568(71)9656

大阪営業所 〒564-0002 大阪府吹田市岸部中4丁目8-30
TEL06(4860)6601 FAX06(4860)6602

福岡営業所 〒839-0841 福岡県久留米市都井原崎4丁目4-42
TEL0942(45)3808 FAX0942(45)3809

URL <https://www.iura.co.jp>